



坂下東小学校だより

坂下東小学校

令和5年9月28日

No. 1 1

坂下ひがし

残り半年です



1年間の学校生活の半分が終了しました。はやいもので1年生は、もうひらがなの学習を終えて漢字の学習をしています。6年生は、町陸上記録会が終わり、卒業アルバム用に写真撮影がはじまっています。お子様の成長はどうでしょうか。4月の頃と比べて「できるようになったこと」「習慣として身につけてきたこと」があるでしょうか。1年の中間地点にあたり、学校のことだけでなく家庭生活でも振り返ってみるよい機会かと思います。

さて、今月の前半は、子どもたちもずいぶんと疲れていました。特に秋祭りの練習や準備に借り出されていた子たちは学習にも影響があったようです。5・6年生は口々に「つかれた」と。町陸上記録会の練習もあってなおさらでした。地域の行事の一員として役割を果たすことは重要です。郷土愛にもつながるものだと認識はしています。ただ、子どもたちの負担が大きいのも事実なのではないでしょうか。学校が口出しする部分ではないことは承知しています。主体となって考えていただくのは保護者の皆様なので、話題の提起になればと。

タブレットと読書

9月に町学校運営協議会が行われました。そこでの話題は「読書」でした。全国学力学習状況調査の結果から課題として大きく3点が挙げられています。

- ①読書の時間が少ない
- ②英語に親しむ経験が不足
- ③ICT活用が不十分

ということです。前号でもお知らせしたとおり、週末には学校図書館の本を家に持ち帰るようにしました。またタブレットも持ち帰って家庭学習で活用できるようにしました。学校での生活は、子どもたちの生活の中で18%しかありません。家庭での過ごし方に大きなウエイトがあります。うまく導いてください。



頑張りました町小学校陸上記録会

9月21日に本校を会場にして第45回町小学校陸上記録会を行いました。少し天気が心配でしたが、どんよりとした曇り空で熱中症の心配もなく開催できました。多くの保護者の方に競技役員としてご協力いただきました。また1～4年生にも応援してもらい5・6年生はカッコいい姿を見せていました。多くの子が自己ベストを更新することができました。練習の成果を発揮できた証だと思います。

その一方で当日に記録を出せない子もいました。悔しい思いをしたことでしょう。だからといって悲観する必要はありません。そういうことはよくあることです。いつもいつも事は思ったように運ぶわけではありません。それも大切な学びです。

国民栄誉賞を受賞した吉田沙保里さんは2019年の引退会見で「どのメダルが一番印象に残っていますか」と質問されました。「リオデジャネイロの銀メダルです。」と答えています。「あれが一番自分を成長させてくれました。得たものは大きかったです。」と答えています。どのように次のステップに生かしていくかが大事なのでしょうか。

子どもたちの学びは続きます。今後も応援をお願いします。



